

長期養生によって表層品質を向上させる

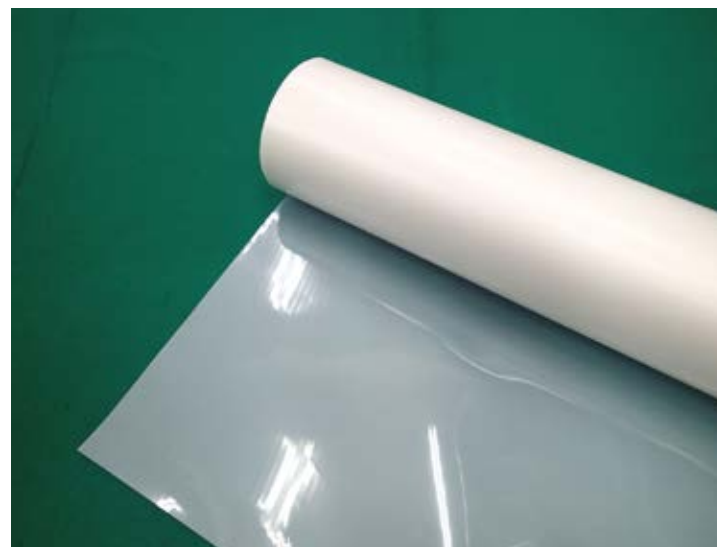
美シール®工法

New Curing Method Using Water Repellent Sheet

平成27年度
土木学会
技術開発賞
受賞

「美シール」工法は、構造物の形状や部位などの条件にかかわらず、高撥水性シートを貼り付けることで長期間の湿潤養生を可能とする新しい養生技術です。「美シール」工法により、構造物の耐久性を向上できるとともに、表面を美しく仕上げます。

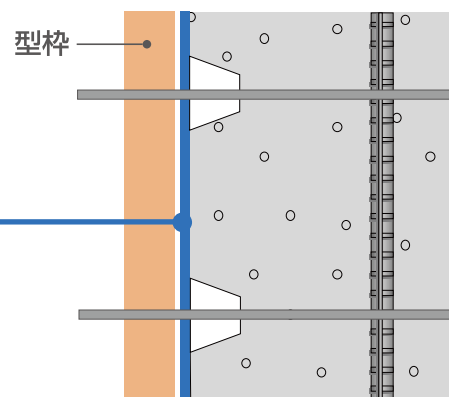
美シール工法は鹿島、積水成型工業(株)、東京大学の共同研究によって開発した工法です。



高撥水性シート

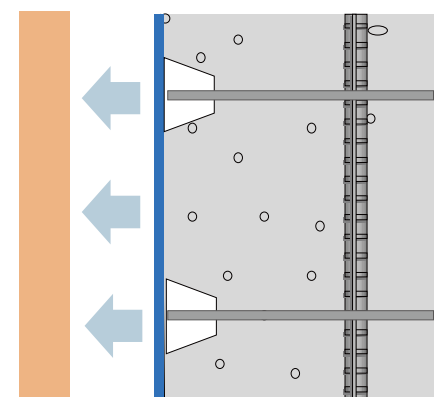
打込み時

予め、高撥水性シートを型枠内面に貼付し、コンクリートを打ち込む



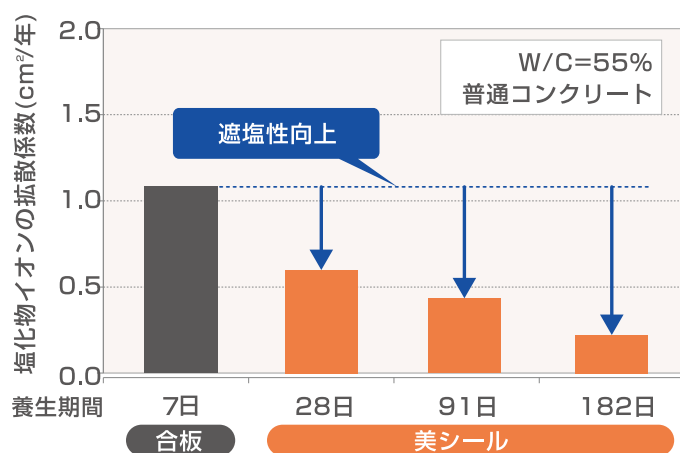
型枠の取外し時

脱型の際には、シートのみがコンクリート表面に残置

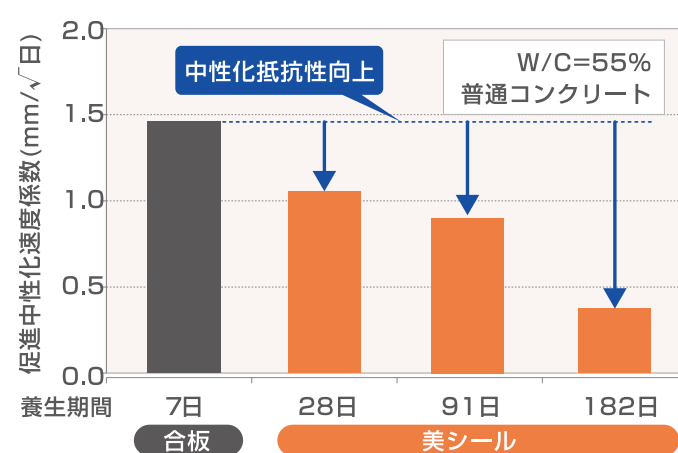


特長

- コンクリート表面を一度も乾燥させることなく、長期間の養生が可能
- 長期間の湿潤養生で、セメントの水和反応が長期にわたって継続し、耐久性が向上
- シートの高撥水性によりコンクリートの表面気泡が低減し、美観が向上



遮塩性の向上効果



中性化抵抗性の向上効果

通常工法

美シール工法



表面気泡の低減効果

適用例

- 橋梁下部工・上部工工事



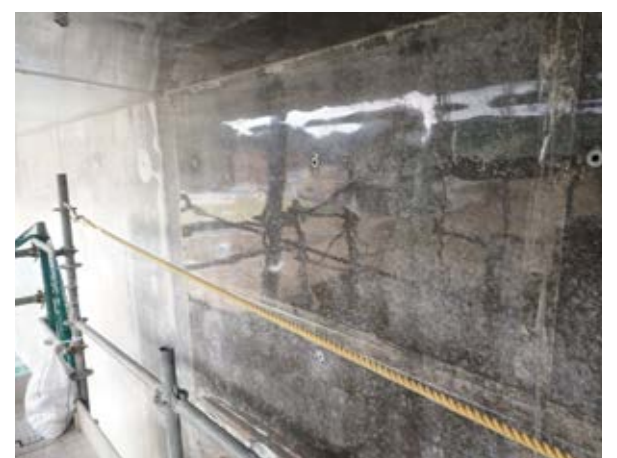
適用箇所



シートによる養生状況



シート撤去作業状況



シート撤去直後の外観

- その他 鉄道高架橋、ボックスカルバート、浄水施設 等